

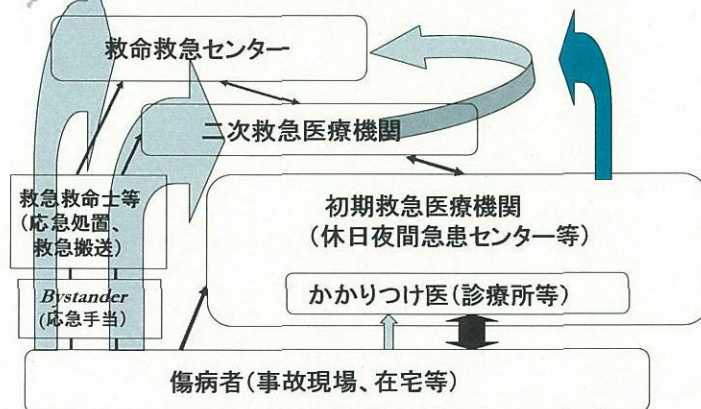
不応需の要因

要請数と収容能力の不均衡

1. 要請件数の増加
2. 病院の対応能力の低下
人的、物的資源の不足
転棟・転院の停滞

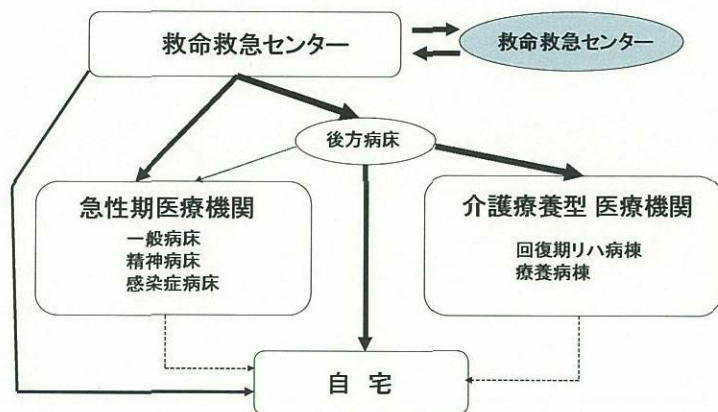
5

傷病者搬送の流れ



6

傷病者転院の流れ



7

依頼件数増加に対して求められる対策

病院での対応

- ・業務量増加への対応
- ・医師・看護師数確保
- ・後方病床確保
- ・診療科後方支援

病院間連携(転院)

8

救命救急センター病床と看護師数

総数:30床 看護師数:45名

ICU	8床	夜勤	4名
HCU	22床	夜勤	2名

HCUを重症患者の初期集中治療に利用できない!

9

救命救急センター長期入院患者数

(総患者数1083例、平均在院日数8.8日、2007年度)

期間	症例数
1ヶ月以上3ヶ月未満	15
3ヶ月以上6ヶ月未満	5
6ヶ月以上	2
計	22

10

救命救急センター長期入院のキーワード

- ・重症
- ・遷延する意識障害
- ・精神障害
- ・隔離を要する感染症



転棟だけでなく転院も難しい

11

救急部担当長期入院患者

生存退院・転院総例475例、2007年度

期間	症例数
1ヶ月以上3ヶ月未満	100
3ヶ月以上6ヶ月未満	22
6ヶ月以上	5
計	127(26.7%)

12